

プラントメンテナンスの アウトソーシングサービス

日揮プラントックグループの専門分野である各種検査・診断技術サービス、および設備診断支援ソフトウェアをベースにお客様のパートナーとしてプラントメンテナンスのアウトソーシング業務を提供いたします。



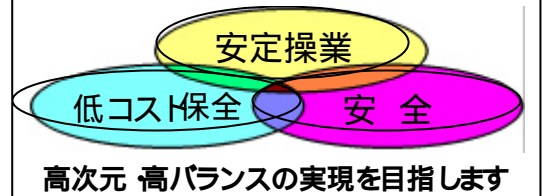
豊富な保全業務経験とノウハウに基づいた

メンテナンスの基本方針

プラントメンテナンスの基本方針は、「安定操業」「低コスト保全」「安全」の確立および維持・向上が考えられます。弊社では、これらを高次元かつ高バランスに達成するためのパートナーとして、メンテナンスのアウトソーシングを提供いたします。

プラントメンテナンスの基本方針

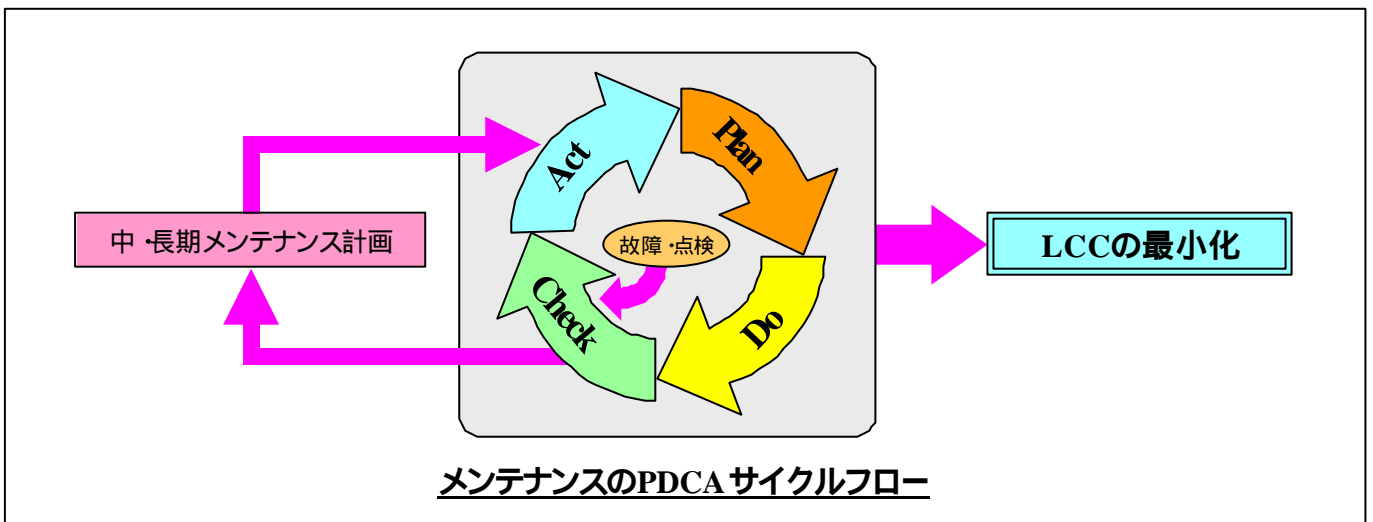
1. 安定操業 : 必要な時に必要な製品を必要な量だけ必要な品質で生産
2. 低コスト保全 : 設備のライフサイクルコスト(LCC)を最小化
3. 安全 : プラントにおける人・設備・環境の安全を実現



メンテナンスアクティビティー

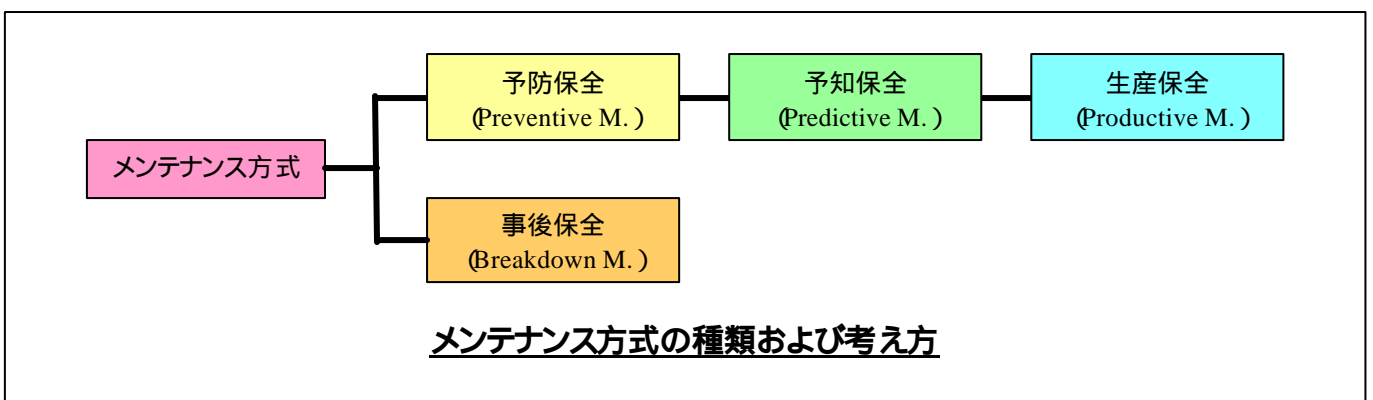
メンテナンスのPDCA サイクル*を円滑かつ合理的に展開し、突発故障などの防止を図ります。中・長期メンテナンス計画を提案し、設備のLCCの最小化を目指します。

*Plan (メンテナンス計画の提案)・Do (メンテナンスの実施)・Check (メンテナンス結果の評価)・Act (メンテナンス計画の見直し)



メンテナンス方式

メンテナンス方式は、予防保全をベースに予知保全技術を活用し、お客様の生産性を高めることを目的とする生産保全体制を目指します。勿論、お客様のニーズおよび設備の重要度に応じて、柔軟に最適な方式を選択いたします。



メンテナンスのアウトソーシングを提供いたします。

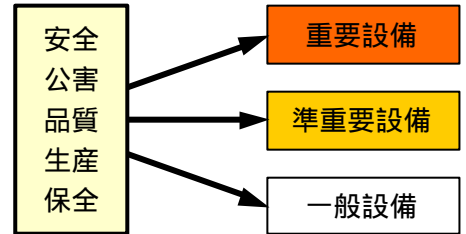
メンテナンスの具体的な手法

「メンテナンスアクティビティ」「メンテナンス方式」をベースとして、以下の具体的な手法によりメンテナンスの基本方針を達成するように助勢や提案を行います。

1. 設備の重要度分類

安全・公害・生産・品質・保全コストをファクターとして総合的に判断し、機器を重要設備・準重要設備・一般設備に分類することにより、合理的かつ効率的なメンテナンスを実現すべく助勢いたします。

- (1) 重要設備 (予知保全) : 設備部門で設備診断技術により予知・保全を行う
- (2) 準重要設備 (時間基準予防保全 (TBM)) :
- (3) 一般設備 (事後保全) : 通常製造 (運転) 部門で日常点検

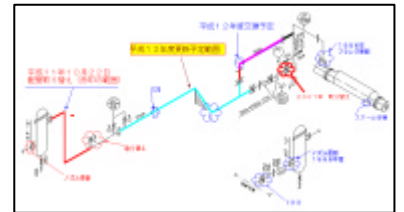


設備の分類ファクターと分類レベル

2. 予防保全・予知保全から生産保全へのステップアップ

日常の設備の状態を把握することにより、突発故障の未然防止を助勢いたします。把握した設備情報から、メンテナンスの計画化を助勢いたします。

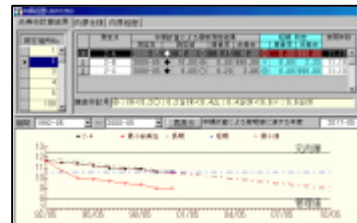
- (1) 装置点検の実施 (日常点検)
- (2) 主要設備の CBM による計画修繕化 (簡易設備診断)
- (3) 最重要設備の診断の実施 (精密設備診断)



3. 故障削減活動

保全状況を記録・解析する統計手法により保全の目標管理やレベルが把握できます。また、主要故障の解析・再発防止を助勢いたします。

- (1) 保全解析 (目標管理、テ - マ抽出、保全ポイントの明確化・共有化、保全状態・レベルの判断)
- (2) 故障記録 (故障対策の実施、再発故障・類似故障の未然防止)



設備診断支援システム
A-MIS による保全履歴管理
上: 図面への更新履歴情報 UP
左: 肉厚測定結果による
余寿命計算

4. 設備改善の提案

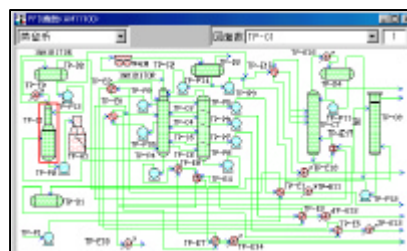
設備の問題点・弱点などを積極的にテーマアップし、プラントのあらゆるコストダウンを実現すべく助勢いたします。

- 設備改善 寿命延長
コストダウン
- a) 劣化・摩耗対策 ... 材質・構造変更
 - b) 腐食対策 (異物) ... 適正材質の選定
 - c) 性能低下対策 ... 整備、要因除去
 - d) 発生源・困難箇所対策 ... 構造、洩れ・発塵などの一次原因を抑制
 - e) 原単位ロス ... フロー・方式の見直し
 - f) 収率ロス ... フロー・方式の見直し

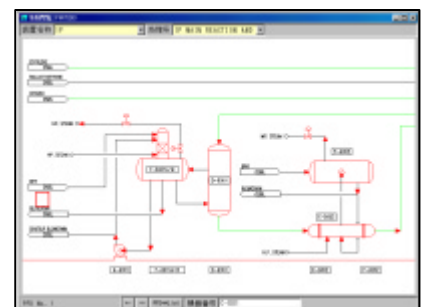
5. 設備管理の標準化

設備管理全般の仕様およびシステムを標準化・統一化することにより、保全の合理化・効率化を進め情報を一元管理できるように助勢いたします。

- (1) 標準化・統一化による効率アップ
設備仕様、部品仕様
共通設備 (手摺・階段・作業床)
塗装色・識別表示
小物部品 (継手・軸受・ベルト)
保全記録
保全標準
マニュアル、基本共通作業
資料整理基準



A-MIS PFD 画面



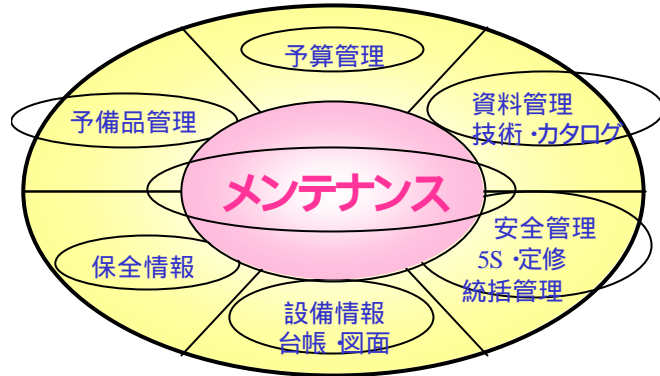
回転機情報管理システム R-MIC PFD 画面

- (2) 建設に保全情報を反映し、保全予防が考慮された設備を建設する (MP (Maintenance Prevention) 設計)

日揮プランテックグループの取り組み範囲

メンテナンス業務のアウトソーシングは、お客様のニーズによりあらゆる形態が考えられるため、個々にご相談の上助勢や提案を行ってまいります。

- (1)ライン日常メンテナンス業務
担当業務
担当 + 保全作業実務業務
- (2)ライン (改善) 小工事
- (3)定修統括管理
- (4)予算管理
- (5)予備品管理
- (6)資料管理
- (7)図面管理
- (8)安全管理



JGC 日揮プランテック株式会社

本社 / 横浜市港南区最戸1-13-10 (日揮7号館) 〒233-0008
TEL.045-743-3380 FAX.045-743-3381
<http://www.plantech.co.jp/>

JGC 青森日揮プランテック株式会社

本社 / 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附112-1 〒039-3212
TEL.0175-71-1515 FAX.0175-71-1516
<http://a-plantech.co.jp/>

日本原燃(株)構内事務所
青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附504-8 〒039-3212
TEL.0175-72-2023 FAX.0175-72-3029

日本原燃(株)構内事務所再処理分室
青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字沖付4-74 〒039-3212
TEL.0175-71-0828 FAX.0175-71-0829